

第4回津山市版事業仕分けの実施について

津山市行財政改革推進本部

津山市の長期財政見通しでは、平成55年までに行財政改革による効果額が452億円必要とされています。また、社会保障費の想定以上の増大や公共施設の更新問題等の課題へも、適切に対応していくことが必要です。

そこで、事業の無駄を無くし財源の有効活用を図るとともに、市民の声を市政へ反映し、また職員の意識改革を図ることを目的に、次のとおり第4回津山市版事業仕分けを実施します。

- 1 開催日時 平成26年11月16日(日)
9時30分～16時10分(終了時間は予定)
- 2 実施場所 津山市役所 2階 大会議室 (津山市山北520番地)
- 3 対象事業数 3事業

番号	事業名	担当部課
	民間社会福祉施設整備事業	環境福祉部 生活福祉課
	グリーンヒルズ津山 リージョンセンター管理運営	都市建設部 公園緑地課
	グリーンヒルズ津山 グラスハウス管理運営	生涯学習部 スポーツ課

4 仕分けの流れ

担当課による事業内容の説明

仕分け人による議論、質疑(市民評価委員からの質疑を含む。)

仕分け判定

判定結果を受けての提案(仕分け人、市民評価委員)

仕分け人代表による論評

5 仕分け判定

仕分け判定は、市民評価委員の多数決とする。(仕分け人の判定は参考とする。)

判定項目は、以下の5択を基本とする。

「廃止」、「民間等で実施」、「市が実施(要改善)」

「市が実施(現行どおり)」、「市が実施(拡大・充実)」

6 人員配置

役割名	人数	氏名等	役割
コーディネーター	1名	多田 憲一郎 氏 (鳥取大学地域学部教授)	進行・調整役
仕分け人	4名	鳥越 良光 氏 (岡山商科大学大学院特任教授)	議論・質疑 代表者論評
		小山 京子 氏 (美作大学生活科学部准教授)	
		村岡 政明 氏 (株公益創造センター代表取締役)	
		小西 治之 氏 (中国税理士会津山支部)	
市民評価委員	40名程度	無作為抽出により 1,000 人の市民 へ参加を依頼し、応募いただいた方	仕分け判定

7 判定結果の取り扱い

市は、仕分け判定の結果を最大限尊重して各事業に対する今後の方針を作成し、市広報紙やホームページ等で公表する。仕分け判定の結果と市の方針が異なる場合は、理由を明確にする。

8 事業仕分け当日のタイムスケジュール(進行状況によって、時間の変更あり)

時 間	内 容
9:00~9:30	受付
9:30~9:55	開会(あいさつ、進行説明等)
9:55~12:15	民間社会福祉施設整備事業
	グリーンヒルズ津山 リージョンセンター管理運営
12:15~13:15	昼食(休憩)
13:15~16:00	グリーンヒルズ津山 グラスハウス管理運営
16:00~16:10	閉会(論評・あいさつ)